

2021年12月13日

各 位

「空き家再生プロデューサー育成プログラム」を内子町で開催します！

～内子町「旧宝来医院の活用」をテーマに、空き家の再生・利活用に関するノウハウを学ぶ機会を提供～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、内子町様（町長 小野植 正久様）と内子まちづくり商店街協同組合様（代表理事 大西 啓介様）、株式会社エンジョイワークス様（代表取締役 福田 和則様）と協働で、内子町の遊休不動産の利活用に向けた「空き家再生プロデューサー育成プログラム」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

今回のプログラムは、株式会社エンジョイワークス様が国土交通省「令和3年度 官民連携まちなか再生推進事業」の採択を受けて開催するもので、内子町では歴史的な町並みが残る八日市地区に隣接する「旧宝来医院」の活用をテーマにプログラムを開催します。

当行は、潤いと活力ある地域の明日を実現するため、今後も地域活性化事業に積極的に取り組んでまいります。

記

○プログラム概要

項 目	内 容
名 称	「空き家再生プロデューサー育成プログラム」 in 愛媛県内子町
日 時	2022年1月29日（土）9：30～18：30
会 場	内子自治センター 多目的ホール（喜多郡内子町内子 3427 番地）
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の活用や参加型まちづくりの進め方に関する講義 ・事業計画の策定および資金調達に関する講義 ・参加者によるワークショップおよびプレゼンテーション
参加対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・旧宝来医院において長期に渡る視点で事業を行いたい方 ・法人もしくは法人設立予定など、既に事業に携わっている方（内子町内の事業者に限らない） ・地域住民や内子町の参加型プロジェクトとして運営することに共感している方
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社エンジョイワークスホームページより受付 [URL] https://enjoyworks.jp/news/10094
スケジュール	2021年12月13日（月）～2022年1月16日（日）：参加者募集期間 2022年1月7日（金）・8日（土）：候補物件視察[事前予約制] 2022年1月29日（土）：本プログラムの開催
事務局	当行、内子町、内子町まちづくり商店街協同組合、株式会社エンジョイワークス

○「旧宝来医院」概要

項 目	内 容
所 在	喜多郡内子町内子 1973 番地
特 徴 等	<ul style="list-style-type: none"> ・松村正恒氏[※]により設計され、昭和40年代に建造されたモダニズム建築。 ※国指定重要文化財である八幡浜市立日土小学校を始めとした文化価値の高い建築物を多数設計する等、日本を代表する建築家の1人。 ・旧宝来医院は、「八日市護国重要伝統的建造物群保存地区」と地域商店街活性化法認定商店街「内子本町商店街」の中間に位置しており、同物件の有効活用は地域活性化の大きな鍵を握っています。

以 上

○物件および近隣写真



【旧宝来医院 外観】



【内子八日市・護国地区の町並み】

○株式会社エンジョイワークス概要

項目	内容
会社名・代表者	株式会社エンジョイワークス 代表取締役 福田 和則
所 在	神奈川県鎌倉市由比ガ浜 1-3-1 2F
設 立	2007年11月
資 本 金	1億1,750万円
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県鎌倉市を拠点に、不動産、建築、まちづくり、空き家再生・利活用などに取り組んでおり、「みんなで一緒にまちづくり」をテーマに住まいや場所・コミュニティに関するプロデュースを行っている企業です。 ・創業以来、地域の様々な遊休不動産を活用したカフェ、シェアオフィス、宿泊施設等を運営する中で得た課題解決のナレッジを全国の空き家問題にも展開すべく、2017年2月に空き家・遊休不動産の再生に特化した空き家再生プラットフォーム「ハロー！RENOVATION」を立ち上げられました。 ・そこでの経験をもとに、実践的な解決ができる高度専門人材を育成する「次世代まちづくりスクール」や、空き家を使ったプロジェクト進行のノウハウの習得と事業計画策定を無料で学ぶ「ハロリノノート」のサービス提供を行っています。

参画事業者募集！2022年1月16日まで受付

空き家再生プロデューサー[®]

育成プログラム

in 愛媛県内子町



内子町
Uchiko Town Website



伊予銀行

内子まちづくり商店街



ENJOYWORKS

地域活性化に資する事業を立ち上げ、遊休不動産問題を解決し、持続可能な事業の運営をはじめましょう

愛媛県内子町にある遊休不動産（具体的な対象は1つ）を活用する事業を行うことのできる事業者を受付けます。プログラムを通して地域参加型の運営手法を学び、2023年の開業を目指します。



対象物件 旧宝来医院

募集期間

2021年12月13日(月)から2022年1月16日(日)まで

プログラム対象者

本気で事業にコミットする人・組織を募集します

候補物件において長期に渡る視点で事業を行いたい方 / 法人もしくは法人設立予定者など、すでに事業に携わっている方（内子町内の事業者に限らない） / 地域住民や内子町の関係人口と一緒に進めていく参加型プロジェクトとして運営することに共感している方

プログラムの流れ

STEP 1 応募 ~2022年1月16日(日)

事業アイデアを事務局に送付。複数人で構成するチームでの応募を推奨します。事前見学会を2022年1月7日(金)・8日(土)で実施する予定です。

STEP 2 研修プログラム 2022年1月29日(土)

応募事業者のプロジェクト案を事業計画にブラッシュアップ。参加型事業の組み立て方をワークショップ、プレゼンテーションを通して学びます。

STEP 3 事業選考 ~2022年2月下旬

複数の事業者に参画いただいた場合、選考会の結果を事業者にお知らせし、2022年2月下旬（予定）に、実施事業者との面談を行い、事業スケジュールを決定します。

以降、事業計画によりますが、事業開始は2023年2月頃を予定。継続的な地域住民の参加や関係人口の参加を歓迎します。

詳細情報はこちら



enjoyworks.jp

本プログラムは、国土交通省・令和元年度、令和二年度「空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」、令和二年度、令和三年度「官民連携まちなか再生推進事業」、平成30年度、令和元年度国土交通省「地域の空き家・空き地等の利活用等に関するモデル事業」の採択を受けて実施しています。